



2019年5月20日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 金丸 勲
(JASDAQ・コード 8704)
問合せ先 執行役員 CFO 朝倉 基治
(TEL 03-4330-4700 (代表))

個別決算における特別損失の追加計上に関するお知らせ

当社は、2019年3月期第4四半期連結会計期間（2019年1月1日～2019年3月31日）の個別決算において2019年5月13日付「個別決算における特別損失の計上、子会社における繰延税金資産の計上及び業績予想の上方修正に関するお知らせ」にて57百万円の特別損失を計上することを公表いたしました。追加で48百万円を計上することといたしましたので、以下のとおり、お知らせいたします。

なお、個別決算における当該特別損失は、連結決算において全額消去されることから、連結業績への影響はなく、2019年5月15日に公表した「2019年3月期決算短信[日本基準]（連結）」の訂正はございません。

記

個別決算における特別損失の追加計上について

・貸倒引当金繰入額（個別）

当社子会社である株式会社ZEエナジー（以下、「ZEエナジー」といいます。）が所有する当社持分法適用会社である株式会社ZEデザイン（以下、「ZEデザイン」といいます。）の株式について、ZEデザインより最終財務諸表を受領した2019年5月16日以降、当社会計監査人と協議した結果、ZEエナジーが2019年3月期事業年度において48百万円の評価損失を計上することといたしました。同評価損を計上した結果、ZEエナジーの債務超過額が48百万円増加したため、当社がZEエナジーに対して有する貸付金等の債権に関して48百万円の貸倒引当金繰入額を追加で計上することといたしました。同貸倒引当金繰入額計上後のZEエナジーに対する貸倒引当金の2019年3月期事業年度末の残高は、2,992百万円となります。なお、個別決算における当該特別損失は、連結決算において全額消去されること及び連結決算において、既にZEデザインの株式価値を持分法投資損の計上により全額減損していることから、連結業績への影響はございません。

関連会社であるZEデザインの最終財務諸表の提出が遅延したこと、及び当該株式の減損検討にあたり同社に対してヒアリング等を実施していたことから、「2019年3月期決算短信[日本基準]（連結）」の公表日（2019年5月15日）以降、貸倒引当金繰入額の金額が確定したものであります。

以上